

第139回 教育研究評議会要録

日時 平成28年5月25日(水)午後1時25分～午後2時50分
場所 第一会議室
出席者 今岡学長, 井上理事, 小路田理事, 角田理事, 笠井理事, 藤原副学長, 三成副学長,
柳澤文学部長, 林井理学部長, 三木生活環境学部長, 中島人間文化研究科長,
内田, 野村, 小林, 春本, 黒子, 高田, 上江洌各評議員
列席者 横山学長補佐, 小川学長補佐, 久保学長補佐, 酒居監事, 福田監事
岩阪総務・企画課長, 山下情報管理活用監, 小田原国際課長, 乾研究協力課長,
西田財務課長, 西施設企画課長, 木下学務課長, 名賀入試課長, 太田学術情報課長

議事に先立ち, 前回の記録確認。

I 審議事項

1. 福井大学との連合大学院教職開発研究科構想について

学長から, 資料1により説明があり, 本学の戦略として実施を判断すると発言があった。審議の結果, 本構想を進めることを承認し, 役員会へ付議することとした。なお, 教員免許法の改正及び教職大学院を重点化する流れを引き続き注視する重要性を確認した。

2. 第2期中期目標期間の教育研究の状況についての評価に係る実績報告書等(研究業績説明書)について

小路田理事から, 資料2により説明があり, 審議の結果, これを承認し, 役員会へ付議することとした。

3. その他

特になし

II 報告事項

1. 第181回役員会について

学長から, 4月22日に開催された第181回役員会の審議概要について報告があった。

2. 平成29年度国立大学法人運営費交付金概算要求について

学長から, 資料3により説明があり, 今後詳細は文部科学省との折衝の上, 戦略的に要求するとの報告があった。なお, 要求順位は学長に一任して決定することを確認した。

3. 平成29年度施設整備費補助金等概算要求事項について

笠井理事から、資料4により説明があり、今後緊急性や昨年度評価等を勘案した上で文部科学省に要求するとの報告があった。なお、要求順位は学長に一任して決定することを確認した。

4. 人間文化研究科規程の一部改正について

人間文化研究科長から、4月28日開催の人間文化研究科代議員会で改正が承認された人間文化研究科規程について、資料5により報告があった。

5. 学術情報センター耐震改修工事竣工記念式典の実施について

井上理事から、資料6により、6月1日（水）に実施される学術情報センター耐震改修工事竣工記念式典の内容説明及び案内があった。

6. 各室からの報告について

広報企画室：

小路田理事から、奈良女子大学叢書を発刊したとの報告があり、また引き続き出版活動を続けていくとの報告があった。

7. その他

(1) 熊本地震の被災地に対する義援金募集について

笠井理事から、すでに職員掲示板で案内のとおり、先週から6月29日まで、学内4か所に募金箱を設置し、日本赤十字社を通じて被災地に全額寄附を行うよう義援金募集を実施中であるとの報告及び協力依頼があった。

(2) G7倉敷教育大臣会合倉敷宣言（骨子）について

学長から、配布資料により紹介があり、教育の流れや動きが読み取れることから、確認するよう指示があった。

(3) 卓越大学院について

学長から、平成30年度から開始が予定されている卓越大学院について、制度や手続きに関する情報収集を行い、本学でも実施を検討したいとの発言があった。

(4) 海外訪問等の報告について

学長から、5月上旬のバングラデシュ訪問、5月18日にお茶の水女子大学で実施されたスペシャルタナーレクチャー出席、5月21日に実施された学校法人冬木学園創立70周年記念式典出席について、報告があった。

以上